

県北のホタル巡り

こうなんホタル祭り 6月3日（土）午後7時～9時頃

熊谷市江南地区に生息するゲンジボタルは、ホタル条例と江南地区住民の環境保全により、自然の中で生息しています。

恒例のホタル祭りは、午後6時30分ピピア駐車場に集合すると、美工の矢島さんが駐車場を案内してくれます？ホタル達が飛び交う8時までに先ずは腹ごしらえ（ピピア駐車場の最上部には地元の方の模擬店が多数出店しています。）ホタル祭り会場は、浴衣姿のカップルや大勢の子供達も押寄せホタル達もビックリ！するくらいの人だかりになります。ホタル観賞の道には、地元の小学生が描いた灯籠にろうそくの灯が灯りロマンチックな演出ですが、とにかく観賞人が多い。ホタルが飛び立つとあちこちから歓声上がり、幻想的な雰囲気を期待していた面々はチョツトガッカリ残念かもしれません。全てのホタル観賞会場は、**祭りの前後1週間**が見ごろです。

古代蓮の里ホタル祭り6月9日（金）～11日（日）午後7時～

古代蓮の里ホタルの会は、ヘイケボタルの産卵から幼虫までを会員が育て、祭りの2ヶ月前に古代蓮の里のホタル川に放流しています。ホタル川には地下水が流れ幼虫からサナギになる湿地帯も良好で、餌のタニシも生息しているので自然界のホタルも期待できる環境です。また、ホタルの会会員も毎月例会を開き、定期的に川の清掃も行っています。この時期は古代蓮も開花して身頃です。



ゲンジボタル



古代蓮ホタル 会長徳さん



別府沼公園ホタルスポット

別府沼ヘイケボタル祭り6月17日（土）雨の場合は18日（日）

この時期は、天気予報とニラメッコ。別府沼公園日本庭園駐車場、運動公園の駐車場は、祭りの時は心配ありませんが、祭り前後に観賞する方は、公園の駐車場が7時に閉鎖されてしまうので要注意、夕食を済ましてからのホタル観賞へ、出来る事なら9時頃がベストです。

別府沼のホタル川は、ホタル祭りが終わったにも結構な人出があります。ホタルスポットに行くと、低木に雌ボタル数百頭がチカチカチカとイルミネーションのように連続して光を放っています。樹の上からは雄ボタルが光を放ちながら雌ボタルの近くに寄って来て、お互いにチカチカと光を放ちながら交尾する相手を見つけています。相性が合わないと雄ボタルが離れていき、うまくいくと光が消えて目出度くカップリングです。この状況を見学の人に教えるとホタル観賞が倍楽しくなるようです。特にカップルのお二人には興味があるようです。

ホタル達は、子孫繁栄後には土に帰ります。自然や希少価値のある動植物は人間の愛情と保護無しでは絶滅してしまうでしょう。自然を愛しホタルを保護している方々に感謝し、ホタル達に出会えることを楽しみに健康に留意して過ごしていきたいと思えます。

ホタル愛好会 代表 大澤健